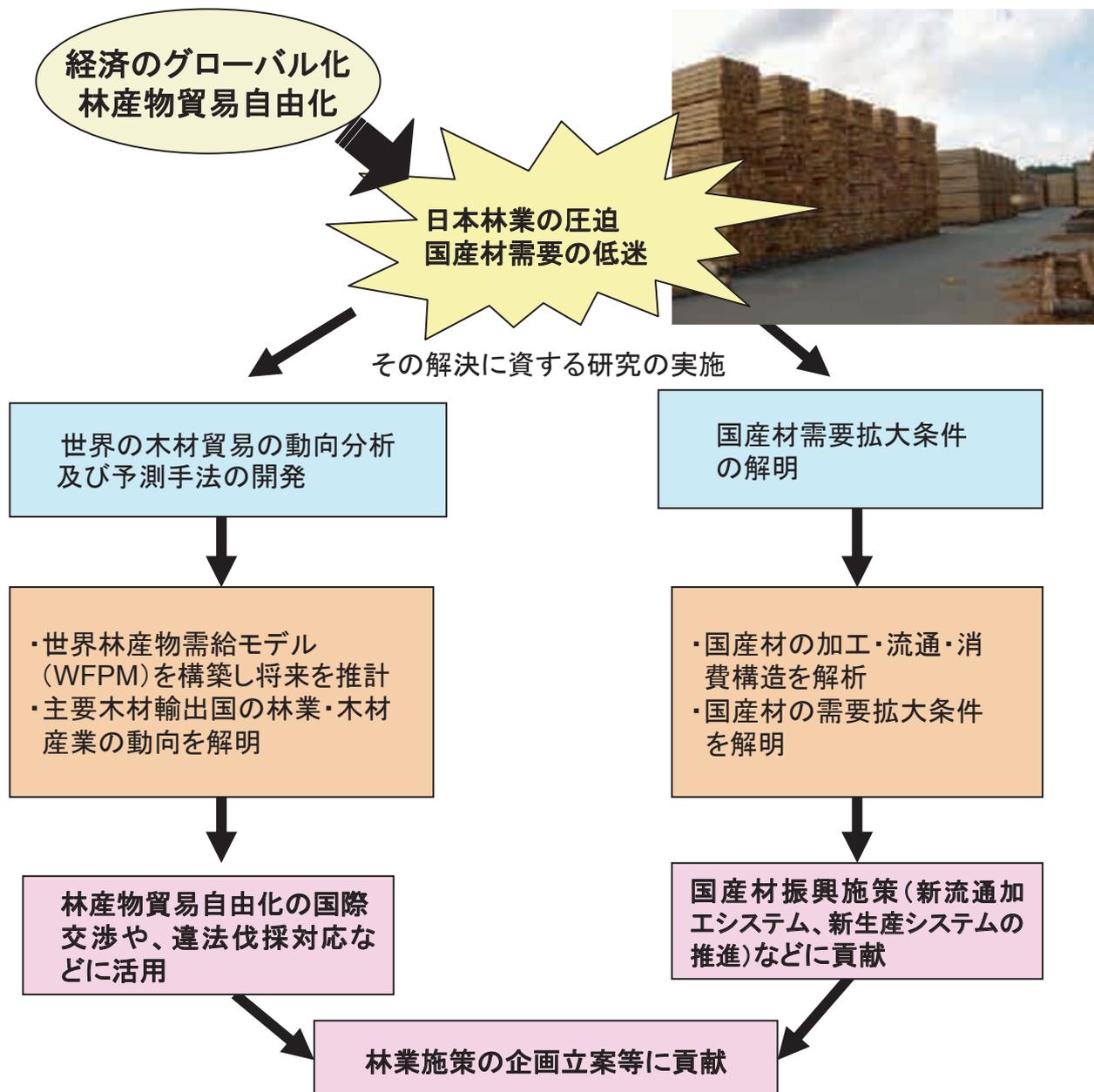


## サ分野 森林・林業・木材産業政策の企画立案に資する研究 (ア) 国内外の木材需給と貿易の動向分析

### 背景と目的

世界の林産物貿易自由化が日本の林業を圧迫し、国産材市場へ大きな影響を及ぼしてきました。そこで世界林産物市場の将来を見通すための計量モデルを構築して将来推計を行い、主要輸出国の林業・木材産業の構造及び動向を解明するとともに、国産材の市場構造を解析して、国産材の需要拡大条件の解明を行い、林業施策の企画立案に資することをめざしました。



### 世界林産物市場の将来見通し

世界林産物需給モデルを構築し、世界の森林資源・林産物市場の長期見通しを得ました。

WFPM(世界林産物需給モデル)の改良

最新データ  
・FAOSTAT 2004  
・FRA2005 等



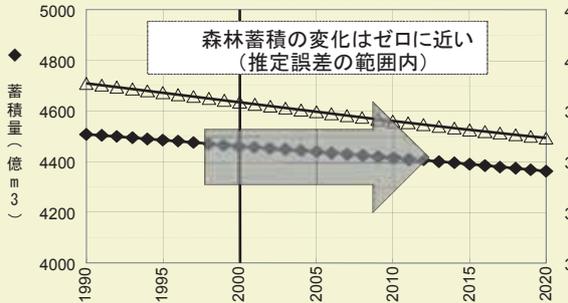
- データセット更新・パラメータ改訂(林産物, 森林資源・造林動向)
- モデル構造の改訂(パネル分析や時系列分析による林産物需給関数の推定)

世界の森林資源・林産物市場の長期見通しの提示

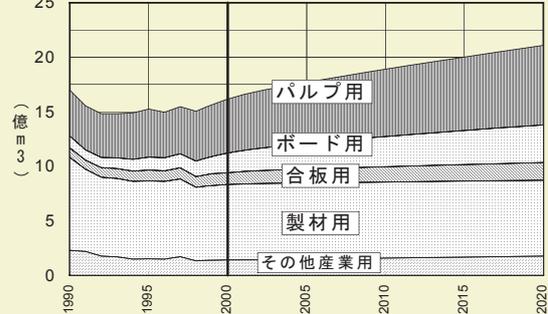
シミュレーション結果

- 林産物消費 ⇒ 製材品の停滞ないし緩やかな拡大, 紙・ボードの大幅拡大
- 森林資源 ⇒ 蓄積変化はゼロに近い(推定誤差の範囲内)  
= 丸太消費拡大と人工林拡大による成長量増加が同水準
- 中国等アジア新興マーケットの影響評価 ⇒ 中国等の高い経済成長率が続けば, 丸太消費量は1.3~1.5倍に拡大(2000→2020年)

世界の森林蓄積量, 森林面積  
経済成長率の高い場合



産業用丸太の用途別需要量(世界合計: ~1999は推定)  
経済成長率の高い場合



### 国産材需要拡大条件の解明

国産材需要拡大には、川上と川中・川下を統合した実需に対応した新しい供給システムが必要であることを明らかにしました。

大都市圏の住宅メーカーで、  
集成材・合板等の高次加工製  
品の需要が拡大

地方市場の地域ビルダーでの  
乾燥無垢製品の需要増大

<未乾燥材の市場喪失>

国産材供給へ打撃

国産材利用の集成材・合板  
工場が形成(東北・九州)

2000年以降の、需要  
拡大に向けた川中での  
新たな対応を明らか  
にしました。

スギ材大型製材工場  
の形成  
(東北・九州)

.....実需に応じた新し  
い動き

【新たな課題を抽出】  
加工の大型化に伴う大ロット  
原木供給体制づくりが必要

- ・乾燥材の量的供給体制
- ・自動ラインによる低コスト生産
- ・残廢材のエネ活用(乾燥用など)
- ・地域ビルダーへの直販、
- ・プレカット工場直送によるコスト削減

川上と川中・川下をリンクした統合システムの構築の必要性